



平成 28 年 6 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社岡本工作機械製作所  
代表者名 代表取締役社長 石井 常路  
(コード： 6125、東証第 2 部)  
問合せ先 取締役常務執行役員  
管理本部長 高橋 正弥  
(TEL. 027-385-5800)

### 中期経営計画策定に関するお知らせ

当社はこのたび、2016 年度から 2018 年度までの 3 ヶ年を対象とする中期経営計画を策定しましたので、その概要をお知らせいたします。

### 記

#### 岡本工作機械グループ中期経営計画『Mission GX 2019』

#### 1. 基本方針

当社グループは、長年にわたり培ってきた研削技術及びラップ・ポリッシュ技術により、「総合砥粒加工機メーカー」として、工作機械、半導体関連装置の両分野において高品質・高能率製品の提供を通じてお客様の「ものづくり」に貢献してまいりました。

今後も、設計から製造までの一貫生産体制を実現するグループの総合力と国内市場において蓄積してきた技術力を駆使して、海外市場に高付加価値機種を投入するなど拡販に努め、「トップラインの引上げ（売上拡大）、営業利益率の向上」を目指す所存です。

#### 2. 中期経営数値目標（連結）

	2016 年 3 月期 (実績)	2019 年 3 月期 (目標)
売上高	256.3 億円	320.0 億円
営業利益	12.3 億円	25.5 億円
営業利益率	5%	8%
海外売上比率	44%	60%

### 3. 中期経営計画の骨子（達成のための施策）

#### 【営業】

##### (1)海外販売の強化

- ・日本市場における高精度、高能率仕様、アプリケーションの成功事例を、海外各拠点を通じて横展開する。
- ・そのための販売拠点を、米国、中国現地法人の元に増設し、戦略機種を展示するなどして、顧客に加工事例や最新技術の紹介を行う。

##### (2)新規開発機種の重点販売、国内外の販売シェア拡大

- ・戦略機種の投入により競合する市場においてシェアを拡大する。
- ・製品ラインナップの再構築（機種統廃合）

##### (3)ポリッシュ装置の重点販売

##### (4)次世代パワー半導体用 SiC、GaN、サファイア等の脆性材加工装置の拡販

##### (5)拡大するロボット、自動車市場への高精度歯車の拡販

- ・政府のロボット産業への振興策に対応するため、新工場取得、生産ラインの再構築・自動化により高精度歯車の生産能力を増加させ顧客のニーズに応える。

#### 【技術・生産他】

##### (1)品質向上、平準化、コストダウン、効率化

- ・Q（品質）C（コスト）D（納期）改善活動を通じ変動費を削減する。
- ・規格・モジュール化推進により品質の向上とコストダウンを図る。
- ・3D CAD化推進により設計効率化と品質の向上を図る。

##### (2)サービス体制の強化

- ・集中サービスセンターによるパーツ即納体制を確立

以 上